

あみ 議会だより



予算は適正に使われたか… 2ページ

9月補正予算…………… 5ページ

11人の議員が町政を問う… 9ページ

各常任委員会報告……………21ページ

第130号

平成23年10月28日発行

茨城県阿見町議会

E-mail: gikaijimukyoku-ofc@town.ami.lg.jp
URL: http://www.town.amiibaraki.jp/gikai/assembly_index.htm

阿見町議会

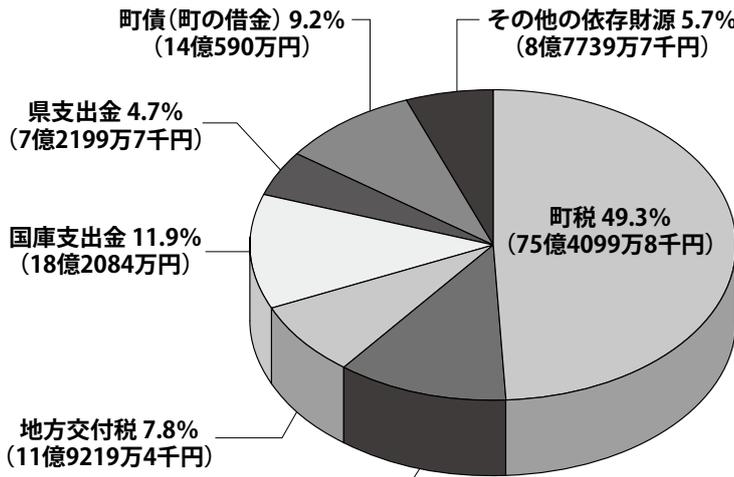
検索

22年度決算認定審査

予算は適正に使われたか

阿見小・中学校校舎耐震補強工事やデマンド交通等の実施

一般会計歳入 153億810万4千円



その他依存財源の内訳

地方譲与税	2億625万円
利子割交付金	1,963万2千円
配当割交付金	890万2千円
株式等譲渡所得割交付金	339万1千円
地方消費税交付金	4億1,366万1千円
ゴルフ場利用税交付金	5,052万1千円
自動車取得税交付金	4,503万9千円
国有提供施設等所在市町村助成	4,176万6千円
地方特例交付金	7,928万7千円
交通安全対策特別交付金	894万8千円

● その他の自主財源 11.4% (17億4877万8千円)

その他自主財源の内訳

繰越金	8億6,441万2千円
繰入金	1,421万3千円
諸収入	4億2,612万8千円
財産収入	1,202万1千円
使用料及び手数料	2億2,974万円
分担金及び負担金	1億9,665万3千円
寄附金	561万1千円



耐震補強工事が終了した阿見小学校

用語解説

◆ 自主財源と依存財源とは

歳入には大きく分けて2種類あります。

自主財源とは、町民税や法人税など町が直接集めた財源です。依存財源とは、地方交付税などのように国などから配分された財源です。

◆ 町債と公債費とは

町債は、町の借金のことです。国や金融機関から借入れます。公債費は、その借金を返済するお金のことです。

◆ 地方交付税とは

どの市町村でも同じように行政事務ができるように国税の酒税、消費税、たばこ税、所得税、法人税の5税の一定割合を、一定の基準により国が市町村に対し交付するお金です。

◆ 繰越明許費とは

年度内に終わることのできない支出を、次年度に繰り越す経費です。

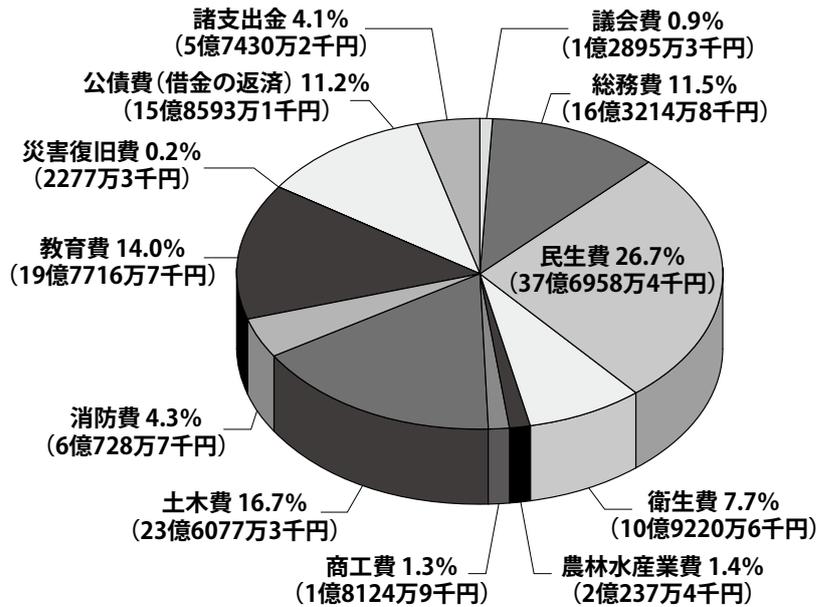
平成 22 年度一般会計決算は、歳入総額 153 億 810 万 4 千円、歳出総額 141 億 3,474 万 7 千円となり、前年度と比較し、歳入については、5 億 7,125 万 4 千円（3.9%）の増、歳出については、2 億 6,230 万 9 千円（1.9%）の増となりました。

歳入歳出差引額は、11 億 7,335 万 7 千円で、翌年度へ繰越すべき財源として 2 億 1,391 万 5 千円を充てると、実質収支額は、9 億 5,944 万 2 千円となり、前年度と比較し、2 億 3,947 万 6 千円の増となりました。

一般会計歳出 141 億 3,474 万 7 千円



デマンド交通「あみまるくん」の運行開始



22 年度の主な事業

総合窓口整備事業 3,867 万円、公共交通計画策定事業 1,362 万円、災害対策費 2,130 万円、国勢調査事業 1,867 万円、医療給付事業 2 億 6,843 万円、子ども手当支給事業 7 億 5,693 万円、民間保育所管理運営事業 1 億 9,276 万円、阿見東部工業団地・阿見吉原東地区企業誘致事業 7,704 万円、都市計画道路荒川沖・寺子線整備事業 2 億 9,229 万円、都市計画道路中郷・寺子線等整備事業 4,621 万円、小学校学校施設整備事業 3 億 8,089 万円、中学校学校施設整備事業 2 億 1,758 万円

平成 22 年度会計別決算状況

		歳入	歳出	差引残高
一般会計		153 億 810 万 4 千円	141 億 3,474 万 7 千円	11 億 7,335 万 7 千円
特別会計	国民健康保険	51 億 4,931 万 5 千円	45 億 6,552 万 4 千円	5 億 8,379 万 1 千円
	公共下水道事業	18 億 2,553 万 7 千円	17 億 4,490 万 6 千円	8,063 万 1 千円
	老人保健	1,508 万 3 千円	1,508 万 3 千円	0 円
	土地区画整理事業	6 億 6,061 万 6 千円	3 億 7,642 万 1 千円	2 億 8,419 万 5 千円
	農業集落排水事業	3 億 3,135 万 2 千円	3 億 858 万 1 千円	2,277 万 1 千円
	介護保険	20 億 6,356 万 5 千円	20 億 4,380 万 4 千円	1,976 万 1 千円
	後期高齢者医療	6 億 267 万 5 千円	6 億 197 万 9 千円	69 万 6 千円
水道事業	収益的収支	9 億 7,807 万 9 千円	8 億 5,931 万 5 千円	1 億 1,876 万 4 千円
	資本的収支	5,992 万円	4 億 374 万 3 千円	▲ 3 億 4,382 万 3 千円
総額		269 億 9,424 万 6 千円	250 億 5,410 万 3 千円	19 億 4,014 万 3 千円

決算の認定 質疑と討論

平成22年度阿見町一般会計歳入歳出決算認定

問 あみコミュニケーションセンター運営事業760万9千円、54・4%減と

いうことなんです
が、どういった理由ですか。

答 21年度に設置し、

22年度は運営費のみで、設置費がなくなった関係上、人件費だけになり、54・4%減になっています。

問 いろいろな財政事情が変わってきておられますので、

短期、中期の財政健全化の計画を改めてつくる必要があると思います
が、いかがですか。

答 次年度の予算編成に当たり、5年

ぐらいの税収の見通しを含めた財政計画をつくっております。

問 予科練平和記念館の入館者数、収支状況の説明をお願いしたい。

予科練関係の人員費になるかと思
います。現在、館長、正職員3人、解説員8人の12人体制で実施しております。公益社団法人になれば、自主的運営ということ、経営責任が発生し、

答 入館者数は、7万6千313人で、

入館料をいただいている方は、6万7千563人です。8月末現在で、11万1千932人と
いうことで、10月30日まで特別展「土門拳の幻の写真展」に力を入れております。

問 予科練平和記念館の歳出6千400

0万円の内訳と公益社団法人にした場合、どういうプ
ラス面があるのか説明をお願いします。

答 なぜ農業集落排水だけが収入歩合
から先をどう考えているのか。

問 臨時職員の賃金は、なぜ統一できないのか。

特に福田地区の接続率が予定より悪い状況で、加入分担金等の徴収も低い部分があります。今後は、現在実施している実穀上長地区以後の計画はありません。

答 統一するんではなくて、各部門で処理するよう検討
してくださいということ
です。

問 公共下水道で一般会計からの支出が増えています
が、将来の見通しは、どのように進めていくのか。

公共下水道事業は、市街化区域がメインで、全域は

答 公共下水道で一般会計からの支出が増えています
が、将来の見通しは、どのように進めていくのか。

計画に入っておりません。調整区域は、合併浄化槽を推進していきたいと考えております。

問 公共下水道事業は、市街化区域がメインで、全域は



第3 回定例会の審議の様子（9月29日）

反対討論

細田正幸

▼植栽管理の方針がなく、職員も知識がないこと。ふれあいの森の仮設トイレは、3年間で68万7千560円支出し、買えば35万4千900円で買えるので、無駄遣いだということ。また、国保税の負担を軽くすべきと思いますので、以上3点について問題がありますので、反対。

吉田憲市

▼総務費の地域戦略事務費の参与の給与というところで、400万の支出をし、議会に対して、決算の認定をしてくれというのは、筋が通らないと思います。また、監査委員の問題について、1月の臨時会本会議において、14

名の議員の賛成多数により罷免を求める動議が可決されており、その委員が関与した決算を認定するのは、本議会議決に対し、整合性がとれなく、理解ができません。よって、決算認定には、反対。

藤井孝幸

▼町長就任早々、PFI事業で給食センター建設を中止すると宣言しました。その宣言にもかかわらず、PFIアドバイザー事業として790万円支出して、何でアドバイスを受けなければならぬのか。790万円の使途が私には理解できないので、反対。

9月定例会補正予算

平成23年度一般会計補正予算
 公共公用施設災害復旧事業
 など1億6千788万6千円
 を増額

平成23年第3回定例会が、9月13日から9月29日まで17日間の日程で開かれました。

初日には、町長から平成23年度一般会計補正予算など議案28件が提出され、付託案件については、後日各常任委員会でも慎重審議を行いました。

一般質問では11名の議員が登壇し、活発に町政を質しました。

最終日の採決では、一般会計補正予算など18議案を承認・可決・同意しました。

平成22年度歳入歳出

決算認定については、一般会計・特別会計とも賛成少数により不認定となりました。

その他、阿見町の一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の制定についても、賛成少数により否決されました。

また、請願については、教育関係2件が、継続審査となり、災害関係の1件が、採択となりました。

9月補正予算の結果

会 計 名		補正後の予算額	補正額
一 般 会 計		138 億 6,671 万 3 千円	1 億 6,788 万 6 千円
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	49 億 8,883 万 4 千円	55 万 9 千円
	公 共 下 水 道 事 業	16 億 1,918 万円	7,461 万 6 千円
	農 業 集 落 排 水 事 業	1 億 4,957 万 9 千円	35 万 6 千円
	介 護 保 険	21 億 5,593 万 8 千円	650 万 3 千円
総 額		227 億 8,024 万 4 千円	2 億 4,992 万円

条例の制定 質疑 & 討論

阿見町の一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の制定について

問 専門職を雇うために、想定があつてこの条例を上程したのか。

答 いろいろ多様な高度化する町民のニーズにスピード感を

持つて対応しなければ、町民サービスの低下を招くこととなるため、この条例を提案するものです。

問 どの程度の資格を持った人に町として要望しているのか説明してください。

答 的確に工事が行われたかどうか完了地の検査を行い、それで評価をする知識を持った職員を確保し

たいということです。

問 どの程度の知識を持った職員というのは、どのように判断しているのか。

答 例えば国や県の仕事を経験されている方で、その専門の管理、検査の部署に何年かいて、経験を積まれた方を想定しています。



提案理由を説明する天田町長

反対討論

藤井孝幸

▼この条例は、専門職の職員の採用、町長独自の判断で採用権を認めるといふものであり、過去町長は、人事案件を専決処分し、議会との信頼関係も薄く、この条例を認めれば、採用する職員数の制限もなく、チェック機能が果たせないため反対。

石井早苗

▼この条例は、任命権者の権力の増大につながり、これに対し歯止め策がないことが危惧する一因であり、重大な禍根を残すことになると考え反対。

賛成討論

難波千香子

▼町長独自の判断で採用権を認めるものではなく、他市町村を調べた結果、採用されているものであり、当町の将来を考えると専門職の人材は必要であると主張するもので賛成。

川畑秀慈

▼日本は、人口に対する公務員数は、OECD最低である。1995年の指数を100とすると現在は80であり、アメリカ・ドイツと比べても半数以下である。その中で、仕事の量は増加している。また、この条例は、近隣の自治体でも多く採用しており、経費削減、サービス向上を計るためには必要であり賛成。

紙井和美

▼この条例は、民間人材の採用の円滑化を図るため、公務に優良な専門的知識経験を有するものを任期を定めて採用し、専門性にふさわしい給与が支給できるように平成12年11月に国で制定されたものであります。牛久・つくば・土浦を始め、県南の市町村の半数以上が実施しており、非常に大事な条例であると思ひ、賛成。

久保谷充

▼一般質問でも話をしておりますが、民間で優秀な方を入れた方が、経費削減の立場からもいいというふうには思うので、賛成。

問 災害復旧費5千3

13万円は、どこの工事箇所なのか。また、国からのお金は、でないのか。それから、公共下水道の維持管理費6千101万6千円の内容は。

答 場所は、25箇所です。また、災害の大きいところは、県に申請を上げ、6月に査定を行っております。公共下水道の方は、路面復旧で、荒川本郷、白鷺団地、岡崎、南平台が主な補修箇所です。



町内の災害現場

問 地域安全対策費の

防災管理費で133万9千円の地域防災無線調査委託料を減額しているが、その理由は何か。また、自主防災組織育成事業200万円の内容は。

答 防災無線の基本調査委託料133万9千円の減額は、入札差金による減額です。また、自主防災組織育成事業のコミュニティ事業補助金は、宝くじの収益金を活用した財団で(財)自治総合センターが宝くじの収益を地域のまちづくりに活用する事業で、今回、

問 こういう制度の行政区への周知は。

中央北に対し、防災備品等の購入の補助です。

答 毎年、区長会總會のときに説明しています。

9月定例会で採択された請願書

「災害修繕住宅リフォーム助成制度の創設を求める請願書」を

町長へ提出

東日本大震災から5ヶ月が過ぎました。いまだ町内には、ブルーシートの掛った屋根が見られます。全壊・半壊の家屋には、「被災者生活再建支援制度」により国から支援金が支給されますが、一部損壊にはありません。すでに県内の常陸太田市・日立市・高萩市・土浦市等がすでに実施しております。阿見町でも一部損壊の家屋に対し住宅リフォーム助成制度の創設を要望いたします。助成金は、修繕に掛った3分の1を上限とし、限度額20万円まで補助する制度とします。

支払われます。残り10%を充てれば賄う事が出来ます。議会から、町長に「住宅リフォーム助成制度」の創設を早急に求めるよう要請することを求めます。

請願事項

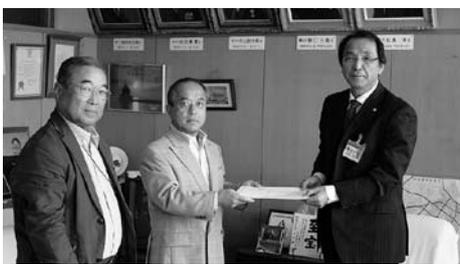
東日本大震災で被災した住宅のリフォーム助成制度の創設。

署名人数 613名
紹介議員 小松沢 秀幸
諏訪原 実
倉持 松雄
浅野 栄子

本請願書の採択を受け、10月6日に町長へ提出いたしました。なお、処理の経過及び結果について、次回定例会前までに報告を求めました。



震災で瓦が落ちた家屋



平成 23 年第 3 回定例会議案・審議結果一覧

議案 番号	件 名	議決結果	賛否数		議 員 名																	
			賛	反	佐藤	平岡	川畑	難波	紙井	久保	石井	柴原	浅野	藤井	久保	吉田	小松	倉持	大野	櫛田	諏訪	細田
			成	対	幸明	博	秀慈	千香子	和美	充	早苗	成一	栄子	孝幸	実	憲市	秀幸	松雄	孝志	豊	実	正幸
56号	専決処分の承認を求めることについて(平成23年度阿見町一般会計補正予算(第2号))	原案承認	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
57号	専決処分の承認を求めることについて(損害賠償の額を定めることについて)	原案承認	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
58号	阿見町の一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の制定について	原案否決	5	10		×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	-	×	×	-	○	
59号	阿見町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
60号	阿見町職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
61号	阿見町税条例等の一部改正について	原案可決	14	2		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	×	
62号	阿見町都市計画税条例の一部改正について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
63号	阿見町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
64号	平成23年度阿見町一般会計補正予算(第3号)	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
65号	平成23年度阿見町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
66号	平成23年度阿見町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
67号	平成23年度阿見町農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
68号	平成23年度阿見町介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
69号	平成23年度阿見町水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
70号	平成22年度阿見町一般会計歳入歳出決算認定について	原案不認定	6	10		×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	-	×	
71号	平成22年度阿見町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	原案不認定	6	10		×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	-	×	
72号	平成22年度阿見町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案不認定	8	9	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×	×	-	○		
73号	平成22年度阿見町老人保健特別会計歳入歳出決算認定について	原案不認定	7	9		×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×	×	-	○		
74号	平成22年度阿見町土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案不認定	8	9	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×	×	-	○		
75号	平成22年度阿見町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案不認定	8	9	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×	×	-	○		
76号	平成22年度阿見町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	原案不認定	7	9		×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×	×	-	○		
77号	平成22年度阿見町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	原案不認定	6	10		×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×	×	-	×		
78号	平成22年度阿見町水道事業会計決算認定について	原案不認定	7	9		×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×	×	-	×		
79号	和解について(ごみ焼却施設建設工事の談合に係る解決金)	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
80号	土地の取得について(保育所用地)	原案可決	12	4		×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	-	○	
81号	阿見町政治倫理審査会委員の任命につき同意を求めることについて	原案同意	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
82号	阿見町政治倫理審査会委員の任命につき同意を求めることについて	原案同意	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
83号	阿見町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	原案同意	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
請願 2号	教育予算の拡充を求める請願	継続審査	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
請願 3号	早期の学校耐震化及び教育復興を求める請願	継続審査	13	3						×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-	×	
請願 4号	災害修繕住宅リフォーム助成制度の創設を求める請願	採 択	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※議長(佐藤幸明議員)は、可否同数のとき以外は表決に加わりません。
 ※「○」は賛成、「×」は反対、「-」は欠席を表します。

◎平成 23 年第 3 回定例会

質問者

1. 細田正幸 議員
2. 紙井和美 議員
3. 石井早苗 議員
4. 川畑秀慈 議員
5. 難波千香子 議員
6. 柴原成一 議員
7. 浅野栄子 議員
8. 吉田憲市 議員
9. 諏訪原実 議員
10. 藤井孝幸 議員
11. 久保谷充 議員

11人の議員が町政を問う



質問者席（阿見町議会議場）

一般質問は、公の場である議会で、議員が議題に関係なく、町長の考え方や町政の執行状況について事実の説明を求めたり、所見を問いただすものです。

保育所・小中学校校庭、公園の放射能除染を

早急に実施すべきである

天田町長／町が積極的に携わって除染していきます



細田 正幸 議員

細田 福島原発事

故により、県内にも放射能汚染が広がり、当町も汚染されており、子どもを持つ父母からも当町は、学校の除染対策はどうなっているのかと聞かれます。周辺自治体では、夏休み中に除染を行った所も出てきており、セシウム137は、半減期が30年と長く、放射能の影響は、成長が早い小さい子どもたちほど大きいため、日常過ごす保育所・小中学校・公園の除染は、直ちに行うべきだと思います。子どもの

安全のため直ちに除染を行い、費用は、原因者の東電に請求すべきと考えますが、町の対応は。守谷市では、表土を1cm削り、3分の1以下に放射線量を下げられています。また、学校給食の食材についても、野菜等の放射能不検出の食材を使用すべきだと思いますが、どうなっているのか。

町長

放射線に関する町の対策は、8月9日に策定した「放射線に関する阿見町の対策方針」に基づいて対応して

います。保育所・児童館の除染作業は、9月7日と10日に役場職員により、レーキやジョレン等で表面の砂等を集め、土のう袋に入れて、施設内に一時的に保管する作業を行いました。放射能対策は、今後とも国の動向を注視しながら、子どもたちの安全を最優先にして除染等に取り組んでいきます。

教育長

全ての町立小中学校で、保護者が自主的に立ち上がり、町と一体で、8月27日か

ら9月11日にかけて行われ、除染前0.167から0.385マイクロシーベルトであったところ、除染後は、0.165から0.295になり、0.30マイクロシーベルト未満になり、集めた土は、大型土のう袋に入れて町の責任で管理していきます。

給食の安全確保は、今後、町が導入する食品放射能測定器を活用しながら、食材の検査を独自に行い、安心な食材の確保に努めていきます。

細田

今後、除染をもっと強化すべきだと思いますが、町としてどうするのか。

町長

町が積極的に携わっていかなく、お金がいくらかかってもやっていきたい。



阿見小学校校庭の除染作業（9月11日）

太陽光発電システムについて

① 家庭用の補助金制度の導入を

天田町長／町での補助制度の創設に前向きに取り組みます

紙井

原発事故を機に、自然エネルギーへの関心が高まっている。家庭で購入した場合の家庭用太陽光発電補助制度について町での導入ができないか。

町長

県での終了後も申し込みの要望が多く関心は高い。県内14市町村で導入され、当町でも家庭用太陽光発電補助制度の創設に前向きに取り組みたい。

② 公共施設への導入を図り、

学校の環境教育にも貢献を

天田町長／公共施設、特に教育施設には積極的に導入する

紙井

公共施設、特に学校への設置は全国でも拡大しており、非常時の電源や電気使用量の大幅な削減ばかりでなく、環境教育にも大きく貢献している。当町でもぜひ

教育長

ご指摘の通りであり、積極的に導入を考えていきたい。まずは、平成25年開始予定の新学校給食センターに導入し、耐震化工事や屋上防水の改修時期に応じ

推進を。

検討する。



紙井 和美 議員

③ 太陽光で発電する

蓄電式LED防犯灯を設置してはどうか

天田町長／課題を研究、LED防犯灯については積極的支援する

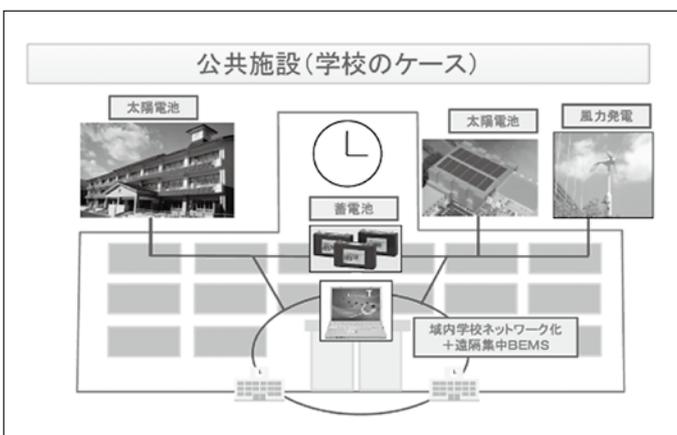
紙井

三重県津市をはじめ各地で太陽光エネルギーの蓄電式LED防犯灯が通学路に設置され、省エネ、地球温暖化に繋がっている。

町長

費用や設置場所等の課題を今後研究したい。行政区でのLED防犯灯については町での補助等様々な視点から設置普及に積極的に支援をしていきたい。

していききたい。



太陽光発電システム
資源エネルギー庁 (出典)

町民活動センターはボランティアの

統括と情報提供の拠点として

機能すべきではないか

天田町長／協働のまちづくりという視点から、来年度「協働の指針」を策定し検討していきたい

紙井

① 社協、公民館、図書館等点在している町に登録された団体や個人を把握し、情報窓口の

一元化を図るべき。

② 設置場所の変更(例としてさわやかセンター、公民館他5か所)

③ まずは検討委員会や運営協議会等を立ち上げ再検討すべきである。

町長

昨年行った、社会貢献活動

に関するアンケートでも、ボランティアの一元化と設置場所であるマイアミショッピングセンター3階は使いにくいとの意見があった。課題の検証も含め、協働のまちづくりの視点から、来年度「協働の指針」を策定する。その中で運営委員会の設置も検討する。

まいあみマルシェ広場とは？

天田町長／道の駅への第一段階で、農商工業の活性化を図る目的の実験施設

石井 ①社会実験とは何か。

②開設準備は万全だったのか。

③アウトレット駐車場のフェンス1枚でも開けるよう協議したか。

④運営主体はどこで、運営方法はどうか。

観光客のニーズ、町特産物の供給販売状況実態把握のため実証フィールドでの試験を行い、課題を抽出し阿見町ならではの道の駅にするための検討材料でもある。

②事前に出店要項を制定し周知に努めたが、施設規模が小さく満足できるスペースを確保できなかった。

③早い段階からアウトレット側と協議してきたが、一年足らずなので要望していない。

④県10分の10の補助事業で主体は町。運営管理はシルバー人材センターに委託。



石井 早苗 議員



9月20日に早速、看板が取り付けられた

町長 ①道の駅への一段階であり、

石井 町内から行こうにも案内板が何もない。せめて新山の信号に出せないのか。

生活産業部長 その辺は規制もあるが、設置する。

石井 マルシェは工事現場のプレハブそのものだ。外観をなんとかできないのか。

生活産業部長 プレハブの見せ方は反省している。半年もあるのでは何とか見映えよく、中に何かあるか目を引くように考えている。

石井 阿見町の農産物は安全であると数値をあげて表示して頂きたい。

生活産業部長 そういったPRをしていきたい。

耕作放棄地の対策について

天田町長／今後、国等の指示・方針に従い対策を立てていきます

町長 農地再生を補助金の上乗

せや放棄優良農地の耕作再生に意向調査や指導を行うなど、ハード・ソフトの両面の取組をしている。また三つの組織を農業再生協議会一つにまとめて、7月から立ち上げ農業全般を見据えた中で取り組んでいきたい。

城大学農学部があり、産学官連携協定も結んでいる。これを生かして、今後の放棄地問題を、環境負荷を少なくする方策や自然エネルギー生産にも目を向けて、農業者と大学と町民とを結びつけるネットワークとなり、手も口も金も出して阿見町独自の今後の大きな農業政策の転換に是非力をお借りし役立てて頂きたいと願います。

石井 町には他の自治体にはない茨



放棄地対策・環境負荷軽減に有望なスイートソルガム

阿見町の原発事故に対する その後の対応について

天田町長／最重要課題は町民の身体
の安全であり食の安全管理と空間の安全管理
である



川野 秀慈 議員

川野 阿見町の放射能被害総額は、いくらになっ
てるのか。

川野 その会社の被害総額は、
4億2千600万円に
のぼる莫大な被害であ
る。経営者に聞くと国
も県も町もJ.A.も何
も手を打たなかったと聞
いている。町には、4
月末から5月にかけて
数回問い合わせをした
が、その対応は非常に
不満を残すものだと聞
いている。今後、阿見
町においてこのような
被害を出さないように
お願いしたい。次に食
品の放射能測定器を町
で購入するがどのよう
に活用するのか。

町長 8月末の損害賠償請求額は、
酪農関係合わせて94件
で、5千497万円です。

川野 町内で堆肥を製造して
いるところの被害は、把握
しているのか。

農業振興課長 先日、議員から指摘があ
ったのでいってき
ましたが、被害額に
関しては、把握して
おりません。

町長 活用方法については、
町内

生産農家が出荷目的で栽培した農畜産物や学校給食に使用される町内産食材、土壌、堆肥、地下水について測定することとしています。国・県がサンプル測定しているものは、対象外とする予定です。導入予定が、10月中で11月からの本格運営となります。先に導入されている近隣市町村の運営要綱等を参考にしながら有効に活用していきたい。

川野 先日、文科省が測定し、茨城県
の空間放射線量の測定結果が、新聞等に掲載された。
これを見て町で注意

しなくてはいけないことがある。
それは、県で阿見町に何度か来て検体を測定していた。また先ほど大きな被害の出た

社でも自社で数回測定を行っている。その結果阿見町のある部分の土壌は、1千ベクレルあるということが分かっている。これから注意しなくてはいけないのは放射線量ではなくて内部被曝の問題である。先日福島の野生のキノコから2万8千ベクレルのキノコが発見され問題とな

た。
あのチェルノブイリでも1万ベクレルのキノコが多く発生した。キノコはセシウムに汚染された土壌の2・4倍も吸収するといわれている。その辺のことも考慮して安全対策を立てて対応をお願いしたい。



約440万円で購入した食品放射能測定システム (CAN-OSP-NAI)

阿見町事業継続計画(BCCP)は

震災を教訓にして策定すべきだ!

天田町長／優先的に継続すべき業務や体制は検討しておく必要がある

難波

地震などで町役場が被災

した場合でも、重要業務を中断せずにできるのか。公共施設の耐震化は？情報システムの稼働確保は？他自治体で急増の被災者支援システムを導入し、BCPの早期策定が必要では？

町長

学校耐震化 平成27年度完了後に役場庁舎、中央公民館、町民体育館を改修する。

システムは予備回線や安全停止装置を整備した。今後は自家発電を設置する。被災者支援システムとBCPは非常に有効・検討する。



震災で役立った井戸



難波 千香子 議員

防災対策の強化に伴う進捗状況と

避難所の整備・運営計画は

天田町長／今後、防災行政無線を整備・計画的に見直し運営には訓練も必要である

難波

様々な問題提起がある。小中

学校の落下防止と備蓄の改善、アレルギー対応の備えはどうか。断水時の飲料水の確保、トイレは必須。各学校にマンホール対応トイレ、井戸の整備、地域別の井戸マップや自家発電機が必要ではないか。避難所運営では指示のない指摘、横の連携はどうか。協議会を立ち上げ机上訓練を実施する必要はないか。

町長

備蓄品の充実は図る。防災

施設整備の必要性は認識している。今後検討する。各地域の井戸マップや自家発電機の設置は、推進していく。避難所の運営訓練は指摘の通り計画の見直しに反映させ、連携を促進していく。

教育長

修繕は実施した。定期的

に安全確保に努める。

空き家対策にどう取り組む

天田町長／要望の窓口は一本化にし地域との連携も図り対応したい

難波

担当窓口を一元化し、先進

事例を参考に町民に迷惑を掛けている所有者に管理責任を課す条例が必要と考えるが如何か。

町長

火災予防、防

犯上の観点から関係課で対応しているが、一本化する。条例化はさらに、空き家等の増加も予定されるので検討。国レベルの対策が必要。地域との連携も図り対応する。



放置されている家屋

霞クリーンセンターの放射性物質に関し現行の取り扱い、今後の見通しについて

天田町長／一時保管を継続

柴原

県による施設の測定では

8月も飛灰（※注）から8千500ベクレルの放射性セシウムが検出されている。これらの飛灰を現在ほどのように処置しているのか？国は今後の方針として埋め立て処分を考えているようだが、町はどのように考えているのか？

町長

この処理について、国が敷地

内に暫定保管という取り扱いは方針を示したため、その方針に基づき、気密性の高い袋で梱包し、雨水の浸入防止のための遮水シート等を施して敷地内の屋内外に保管しています。現時点では、一時保管を継続するとともに、国・県の動向を注視してまいります。

（※注）飛灰とは、ごみなどを焼却した際に集塵装置によって集められた灰のこと。



柴原 成一 議員



霞クリーンセンター敷地内に暫定保管されている飛灰

今後エネルギー自給率の向上に、町として取り組む考えがあるか？

天田町長／太陽光発電システムに前向きに取り組みます

柴原

脱原発、再生可能エネルギー

への転換をいう大勢の中、地方もエネルギー自給率の向上に地域の自立と存亡が懸かっていると考える。工業団地や住宅開発による人口誘致を図るうえでも大きなポイントとなる施策に町は積極的に取り組む考えがあるか？

町長

ご提案の脱原発、再生可能エネルギーへの転換と

してのメガソーラー、風力発電、バイオマス発電及びごみ発電等につきましても、国等の動向を見守ってまいります。町は、年間日照時間が約1千639時間と太陽光利用には好条件でありますので、行政といたしましては、自ら見本となるべく太陽光発電システムの導入を前向きに取り組んでいきたいと考えております。

観光の振興と

町の活性化を図れ！

天田町長／アウトレットから町への誘導策の強化と観光のまちづくりを進めていきます



浅野 栄子 議員

浅野

阿見町にアウトレットが開業され、年間550万人が来場し、この冬には店舗を増設、関東最大の巨大モールとなります。24年度圏央道が成田へ通じれば、1千万の数も夢ではありません。この来場者を町へと誘導して、商業の活性化・農業事業の振興を図ることによって観光のまちへと大きく飛躍できます。観光の振興と活性化をどの様にお考えか。

町長

アウトレットや予科練平和記念館の観光客に町内周遊を楽しんでもらう事が課題と認識して

いる。このため新たな観光資源の発掘観光客受け入れ態勢の充実、情報発信など取り組んでいるが、アウトレット内の「あみコミュニティセンター」において、町の観光物産に関する情報提供も

浅野

「霞ヶ浦湖畔のまちへようこそ」という看板があります。霞ヶ浦に関する情報は、どの様な考えがありますか。

生活産業部 部長

「川まちづくり」で国土交通省に申請し、

浅野

「道の駅」の構想についての進捗状況をお聞かせ下さい。

町長

町内10ヶ所で交通量調査と、3ヶ所の観光施設来訪者の移動動向調査・マルシェ広場の社会実験を実施しています。24年度には、(仮称)道の駅整備推進会議を組織し、是非、道の駅の設置を実現したいと考えています。

保育行政の充実を！

天田町長／保育の質の向上に向けて、各種研修を積極的に取り入れ、人材育成にも、取り組んでいきます

浅野

今夏、節電のため、土日操業の企業が増え、土日保育問題がりましたが、阿見の状況はどうでしたか。

町長

保護者のニーズを確保した所、支障をきたす方が見受けられなかつたため、対応は取りませんでした。

浅野

一時無になった待機児童のその後の状況はどうですか。

町長

23年度4月は、ゼロになりましたが、現在23人発生しています。この解消対策として、荒川本郷地区内に、民間保育所の誘致を進めています。



夢を持つ子を育てる保育を

災害時避難場所の見直しは

天田町長／提案の空地は避難地として最適な公園の場所であると考えられます

吉田

東日本大震災においては、甚大な被害をもたらした戦後最悪の自然災害となり、6ヶ月経過した現在も福島・茨城県沖などを震源地とした体に感じる地震が多発しております。

避難経路や避難場所等の防災対策については、積極的に取り組んでいる中、地域住民の関心もこれまで以上に高まっており、地域防災計画では、一時避難場所として小学校8校、中学校3校、私立高校1校、公民館3館、ふれあいセンター2ヶ所、さわやかセンターが指定されております。

例えば、曙行政区の一時避難場所は、竹来

中学校で、他行政区から見ると距離的には、比較的近い方と思われませんが、いざ現実となった場合には、行き着く距離ではないのかと懸念されます。

避難経路の安全性は、必要不可欠な条件となっており、少しでも近くなることは、避難上の危険性を回避できると考えられます。

曙行政区には、町営住宅解体後の空地があり、事業計画がなければ、公園として地域住民の交流の場、災害時には、一時避難場所への中継避難場所として活用して欲しいという要望がありますが、如何か。

また、町全体の一時避難場所への避難経路



吉田 憲市 議員

の見直し調査検討をはかり、町民の生命の安全向上確保に努めていただきたいが如何か。

町長

ご提案の空地については、

曙東南地区の中心部にあり、周囲もレイクサイドタウン地区などの住宅地に位置することから、既成市街地での地域住民の憩いの場、コミュニティ活動の場、避難地として最適な場所であると考えられますが、この箇所については、町営住宅建設用地として平成11年2月に公営住宅建替計画の承認を受けており、他の土地利用をす

る場合には、計画変更または計画廃止等の手続きが必要となります。

現在、町では、曙東南地区より公園整備の要望を受け、国・県と協議しており、その結果、公園用地として活用することが可能であれば、具体的な整備の検討に入りたいと考えております。

また、一時避難場所については、町地域防災計画で大規模な災害発生時、または発生するおそれがある場合において、地域住民の一時的安全を確保する場所として、小中学校や公共施設等18ヶ所を

指定しており、非難勧告や避難指示及び自主的に居住地から最寄りの避難場所へ避難することになっていきます。

避難経路については、様々な災害によは、状況は変化します

ので、普段から避難所までの安全な経路を家族や地域のみなさんで確認していただけたらと考えております。



曙地区旧町営住宅跡地（公園建設予定地）

スポーツを通して 活き活き町づくり

天田町長／スポーツの力で地域の一体感を深め、町を活性化していきたい



諏訪原 実 議員

諏訪原

スポーツは、健康維持

域振興、町づくりに
ついて。

の観点ばかりではなく、交流、地域振興にも大いに貢献でき、人と人の絆を深め、活き活きとした町づくりのためには必要な要素と考える。以下について伺いたい。

- ①町立中学校のスポーツの状況、指導者の配置や育成体制について。
- ②町のスポーツ人口と種目等の現状について。
- ③今後の啓発活動について。
- ④今後の運動施設の整備計画について。
- ⑤スポーツを通じた地

町長

①町内3中学校の部活動では、全生徒の74%にあたる895名がスポーツに取り組んでいる。担当顧問教員が、監督コーチとなり指導する体制が基本で、一部競技では外部指導者と連携して指導している。各競技種目の講習会等へ参加し、専門技術等の習得に努めている。

②平成22年度は、のべ24万9千82人が運動施設を利用していている。体育協会には、21競技種目が登録さ

れており、ウォーキング、健康体操など健康を意識したレクリエーション種目にも多くの町民が取り組んでいる。

③町では、県大会上位入賞者や関東及び全国大会出場者等を毎年「教育の日」に表彰し、役場正面へ懸垂幕を設置し、町広報誌へ掲載するなど、広く町民に紹介している。さらに、今年度から一流アスリートを招いたスポーツ教室の開催や鹿島アントラーズとの「フレンドリータウン協定」の締結を予定している。

④今後の運動施設の整備は、総合運動公園内に、総合体育館と屋内プールを計画している。整備時期は、財政状況等を勘案しながら検討していきたい。また、高齢者に人気のあるグラウンドゴルフや多目的利用を目的とした広場の整備を検討している。

⑤スポーツを通して人々の交流を深めることは、町民相互の新たな連携を促進し、地域の一体感や活力の醸成につながると考えている。さらに、町内唯一の高等学校で、全国や県

諏訪原

特にグラウンドゴルフ

内でもトップレベルの運動部を有する霞ヶ浦高等学校や町内3大学と連携することで、地域の一体感を深め、スポーツの力で、町を活性化していきたい。

は、高齢者に取り組みやすいスポーツであり、高齢者が積極的に外に出て運動することにより、健康増進が図られ、医療費の削減にもつながり、町財政にも寄与することとなる。是非、グラウンドゴルフのコートを整備していただきたい。



シルバークラブのグラウンドゴルフ練習風景

間違ってるよ「町入札」

藤井

本年4月21日、阿見第一小学校の耐震工事診断設計業務の入札が行われました。落札業者は、

町に申請した事務所の場所にも事務所は無く、看板もない。何故事務所もない業者を指名し落札したのか。資格審査は行ったのか。

総務部長

住所地に無いが、別の事務所で業務している。建築士もいる。実績もあるので特に虚偽記載とは言えない。移動の届けが遅れただけ。

町に申請した場所には過去何年も事務所が無

藤井

町として実績調査をしたのか。

総務部長

実績は、申請時書類審査を行った。

藤井

事務所もない。実績調査は、書類審査のみ。これでは虚偽の書類を出しても真偽は不明。私は、真偽を確認するた



藤井 孝幸 議員

め実績調査書の開示を求めたが、ほとんどの部分が黒塗りで調査のやりようが無い。指名業者の所在地はどこか。

教育次長

町外の7社。

藤井

町内の業者は、いなかったのか。

学校教育課長

町内の有資格者は、2社。建築士の内容から言って数がいませんので、今回は、抽出対象に入っていない。

藤井

小中学校のパソコン入札

時において、資格のない業者を指名し辞退させ、少数社で入札した事はおかしいと、指摘をしました。この時に、二度とこのようなことが無いように入札の在り方を検討すると答えました。どのような検討をしたのか。

総務部長

入札改善検討委員会

で随時検討している。課題はあるが、まだ協議中で決まっていないこともあります。

提案

初めて指名する業者は、全ての記載事項を調査すべきではないか。

総務部長

新しい申請書類の内容に、間違いが無いか推薦の段階で確認する。

横式 3

測量等実績調査

(登録業種区分) 登録関係コンサル

姓 名	元請又は下請の区分	件 名	測量対象の規模	実行場所のある都道府県名	配属技術者名	積算代金の額(千円)	着 上 年 月 月 完成(千疋)年月
〇〇〇〇	元請	〇〇〇〇高校定期調査	RC4F,1200m2	茨城県	竹下衛司	680	平成22年9月 平成22年12月
〇〇〇〇	元請	〇〇〇〇住宅定期調査	RC3F,600m2	茨城県	竹下衛司	180	平成22年9月 平成22年12月
〇〇〇〇	元請	〇〇〇〇高校定期調査	RC4F,1800m2	茨城県	竹下衛司	920	平成22年9月 平成22年12月
〇〇〇〇	元請	〇〇〇〇小学校定期調査	RC3F,1800m2	茨城県	竹下衛司	150	平成21年9月 平成21年10月
〇〇〇〇	元請	〇〇〇〇小学校耐震診断業務	S2F,800m2	茨城県	小柴寛弥	2,880	平成21年3月 平成21年4月
〇〇〇〇	元請	〇〇〇〇小学校耐震診断業務	S2F,800m2	茨城県	小柴寛弥	2,450	平成21年12月 平成21年11月
〇〇〇〇	元請	〇〇〇〇小学校耐震診断業務	RC3F,1800m2	茨城県	小柴寛弥	4,850	平成21年3月 平成21年3月
〇〇〇〇	元請	〇〇〇〇高校定期調査	RC4F,1100m2	茨城県	竹下衛司	760	平成20年11月 平成21年1月
〇〇〇〇	元請	〇〇〇〇高校定期調査	RC4F,1200m2	茨城県	竹下衛司	760	平成21年1月 平成21年1月

【 記載要領 】

1. 本表は、発注を受けた業種の各別又はその他営業の種類の各別に作成すること。
2. 本表は、直前2年間の主な完成業務及び直前2年間に着手した主な未完成業務について記載すること。
3. 下請業務については、「注文者」の欄には元請業者名を記載し、「件名」の欄には下請業者名を記載すること。
4. 「測量対象の規模」については、例えば測量の面積・幢数等、設計の増設・増築・延べ面積等を記載すること。
5. 「積算代金の額」の欄については、測量費等の金額を記載すること。

入札の情報開示を求めたが、ほとんどが黒塗りだった

入札改革と地元業者の育成について

天田町長／最低制限価格制度実施を検討



久保谷 充 議員

久保谷

機構改革により、道路公園整備課、都市施設管理課、管財課が出来、入札制度、業務内容がどのように変わったのか。

久保谷

入札の業者選定はどのように行われているのか、また、資格等について規準はあるのか。

町長

これまで総務課で担当していた管財・契約検査、情報政策業務を行う部署として管財課を新設、都市計画課と建設課、道路整備を一元化し、道路公園整備課を新設、道路や公園などの都市施設の維持管理や修繕を行う、都市施設管理課を新設、これにより、新設整備と維持管理業務が明確化され、工事の発注も可能となりました。

町長

業者指名選定については、担当課長等が資格者名簿から選定基準に留意し、推薦した業者について審査している。

資格等の規準は、許認可、登録、技術力、地理的条件、過去の同種業務等の実績から。

久保谷

積算は、外部委託しているようだが、チェック機能はしているのか。

総務部長

現在は、職員の配

久保谷

置の関係で難しいので、設計、進捗したときの完成状況も含め勉強しながらやっている。専門的な技術を身につけるまで、専門的な職員を確保したいので、任期付職員を確保するため条例の提案をした。

低入札価格と積算、品質管理について。

町長

低入札調査制度では、調査の結果、適正な施工が可能と決定した場合には、価格競争の恩恵が受けられるというメリットもありますが、

調査時点で品質を確保することを判断することが困難な場合があること、調査期間による工期への影響などのデ

メリットもあるため、低入札調査制度ではなく、最低制限価格制度を検討しています。



震災後の復旧工事をしている地元業者

総務常任委員会

当委員会に付託された案件の主な質疑

問 一般職の任期付職員

の採用で、積算とか保健師を頼みたいという話があるが、積算の委託は、1年間でどのくらいか。

答 全ての積算の委託

料は集計ができていない。積算の専門職が必要であるというのは、積算の委託はするが、その積算の設計の成果がでてきたあと、その部分を細かくチェックする。そして、これでもいいのかどうか、もっと改良するところがあるのかどうかをチェックしていく仕事です。

今は、担当の職員の知識がまだまだ足りない為、委託した業者の設計を鵜呑みにしなければいけない状況にある。

る。そういうところをより専門的な目で見てチェックする職員が必要である。今からは、いろいろな面で民間の雇用、登用が大事になってくると思う。

色々と多種にわり町民が今求めているもの、そしてみなさんがこういうものをやるべきだというものを町は積極的に取り入れていかなくてはいけない。そういう意味では、議員のみなさんと一緒になって、どういうものが必要なのか、それに対しては、どういう人を雇用していくの

がいいのかをみなさんと話し合いながらやっていきたいと考えています。

問

地域戦略事務費の中に報酬が403万6千円とあるが、議会は承認しなかったのに報酬を支払うのはどうしてか。

答

参与の報酬ということで、400万余りを支払っており、決算で出ています。

参与については、町長が専決処分で、参与を任命しました。

専決処分は、地方自治法の法律で定められた長の権限です。それに基づいて専決処分を行いました。それを承認していただけますかという形で、議会に提案しました。その専決処分を白紙に戻すか、自治法に違反しているからダメだよという話ではなく、長の行為に対して承認していただけますかどうかという提案でした。長が行った専決処分は、地方自

治法という法律で定められ保障されたものですので、これは執行して問題ないと思います。

問

監査事務費は、誰に支払っているのか伺いたい。

答

監査委員報酬は、2名分です。議員の方については、日額という形で支出をしています。非常勤特別職の職員が兼ねた場合、報酬を支払わないという規定が、議会の側の規定（阿見町議会の議員の費用弁償等の支給の臨時措置に関する条例）としてあります。その中に報酬を支払わない非常勤特別職の職はこういうものですというふうに列記がされていますが、その中に監査委員は含まれていません。



総務常任委員会の審議の様子（9月16日）

民生教育常任委員会

当委員会に付託された案件の主な質疑

問 短期宿泊事業の補正予算80万の内容と委託先についての説明を。

答 ショートステイと
いって利用が大変多い
ので増額補正しまし
た。一泊8千円で60人
の利用があり、委託先
は、町内の翔裕園、ド
ルチェ、すだちの里、
もりの家、阿見こなん、
えがお等の介護施設に
お願いしています。短
期10日から長期一週間
のようです。

問 学校の耐震化につ
いて、前倒しで耐震工
事ができないのか。

答 国は、あと4年の
平成27年で完了するよ
うにとっている

で、町も4年で全学校
を終わらせる計画を順
調に進めたいと考えて
います。

問 放課後子どもプラ
ンの進捗状況を問う。

答 放課後子どもプラ
ンは、児童福祉課の児
童クラブと、教育委員
会管轄の子ども教室の
事業を一体的に子ども
プランと称して、
児童クラブは、全学校
に導入されています
が、子ども教室は、現
在、第一小学校と舟島
小学校が昨年度から実
施し、今年度、検証期
間をおき、24年度は、
阿見小学校、実穀小学
校の2校に導入し、25
年度には、残りの4校
を追加していきたいと

考えています。
また、同じ子どもを
対象に推進する側が、
2つの課に及んでいる
ので、統一した組織で
運営できるように、定
期的な会合を行ってい
ます。

問 予科練平和記念館
の2千万円の赤字額が
想定範囲内だとある
が、この想定は、いく
らなのか。

答 赤字の想定は、大
体、人件費が一つの幅
の限度と思っているの
で、その限度を下げる
ためには人件費の抑制
をしていかなければと
思っています。

問 予科練平和記念館
にかかる人件費は、い
くらなのか。

答 人件費は、予科練
管内職員、運営委員、
歴史調査委員など関係

の人件費を合計すると
3千972万4千93
7円になります。

問 国保税の収入歩合
68・5%、収入未済額
5億1千万近くある。
町税の収納率が低いと
思われるが、その対応
と分析・未納者数ほど
のくらいなのか。

答 22年度の滞納世帯
数は、1千414世帯
で、不納欠損は、8千
500万、内訳は、国
保の処分件数976
件、そのうち時効、死
亡、居所不明、職権消
除、生活困窮者、低所
得者等で391件、金
額1千409万1千6
00円、滞納処分の執
行停止関係585件で
7千171万4千4
6円です。収納率の向
上に努力していきま
す。

問 新しく民間の保育
所が荒川本郷にできる
ための保育所設置募集
内容に当町において認
可保育所を設置運営し
ている法人を除くとあ
るがこの理由は何か。

答 特殊な法人に偏ら
ないようにするため、
均等な機械を、より多
くの業者の方にと考え
ています。

問 どのくらいの応募
があったのか。

答 9月5日の締切
で、6事業者の応募が
ありましたが、選考が
終了し公表するまで
は、一切、応募事業者
は発表をいたしませ
ん。



傍聴席から見た民生教育常任委員会の審議の様子(9月20日)

産業建設常任委員会

当委員会に付託された案件の主な質疑

問 農業振興費で町内農産物放射線測定事業委託についての説明を。

答 10月末までに測定器は納入を予定し、JAに1名の委託で、11月～3月までの5ヶ月間を考えています。

問 管渠維持管理費の災害復旧工事5千600万円についてどこでどのように復旧工事を行うのか。

答 埋設されている管渠の破損・ゆがみ・割れ等があり、補修します。荒川本郷が4箇所、岡崎地区が舗装の復旧355㎡、南平台が91㎡、白鷺団地が3千275㎡を考えてい

ます。

問 東部工業団地の企業誘致奨励金の今後の見通しは、どうなのか。

答 22年度は、9社に交付しており、今後は、3年間の交付期間が切れてくるので減っていくが、雪印等が創業開始するとまた増えてきます。

問 地場農産物の食育推進事業委託料454万3千788円について、どこへ委託し成果があったのか。

答 委託策は、茨城かすみ農協です。舟島小学校、実穀小学校、吉原小学校の児童104名に農産物の栽培や収

穫を体験してもらい食べ物大切さを知ってもらおうという事業で、大変評判の良い事業です。

ここで反対討論あり、▼仮設トイレは、無駄な支出であり、植栽管理についても、漠然と支出していたということで、認められません。

討論を終結し採決に入り、平成22年度阿見町一般会計歳入歳出決算認定、内産業建設常任委員会所管事項については、可否同数のため、委員長採決により賛成多数で原案どおり認定されました。

問 各農業集落排水事業の接続率は、どのようになっているか。

答 福田地区31・6%、小池地区91・1%、君島大形地区86・29%に

なっています。

問 福田地区の接続率が低いですが、どのように対応していくのか。

答 接続できない理由を確認しながら個別訪問を強化して、接続率の向上を計ります。また、200万円の融資制度があります。

問 水道事業は、大幅黒字になっているので、料金体系を10㎡単位ではなく、もつと細かくしてはどうか。

答 平成36年度までに全町内に水道をひくためには、95億3千万円の事業費がかかり、28億5千万円の借金が必要なので、料金の値下げは出来ません。



産業建設常任委員会の審議の様子（9月21日）

議会日誌

9月

- 5日 全員協議会
(東日本大震災に関する現状報告について他)
- 6日 議会運営委員会 (第3回定例会期日程について)
- 13日 平成23年第3回定例会第1日目 (開会、上程、質疑他)
- 14日 平成23年第3回定例会第2日目 (一般質問6名)
- 15日 平成23年第3回定例会第3日目 (一般質問5名)
- 15日 全員協議会 (研修会の開催について)
- 16日 平成23年第3回定例会総務常任委員会 (議案審査)
- 20日 平成23年第3回定例会民生教育常任委員会 (議案審査)
- 21日 平成23年第3回定例会産業建設常任委員会 (議案審査)
- 29日 平成23年第3回定例会第4日目
(委員長報告、採決、閉会)



議会だより編集委員会 (10月4日)

10月

- 4日 議会だより編集委員会 (130号編集)
- 7日 産業建設常任委員会 (予算要望)
- 11日 総務常任委員会 (予算要望)
- 13日 議会だより編集委員会 (130号編集)
- 18日 民生教育常任委員会 (予算要望)

傍聴してみませんか！

手続きは簡単です！

議会の傍聴を希望される方は、会議の当日に役場3階議会事務局で受付けています。

- ①傍聴券の交付を受けてください。
- ②傍聴券は先着順にお渡しします。
- ③傍聴席は、本会議 30席

次回定例会開会予定は

12月13日(火)となります。

町議会は、傍聴できます。
第3回定例会(9月)の傍聴者は、延べ58名でした。
また、役場1階ロビーでも本会議の実況をテレビでご覧になることができます。



編集後記

黄色に色づいた庁舎前の銀杏。自然界は秋色に衣替えをしました。多方面において、実り多い季節です。阿見町でもこれから大きな実り・収穫が予想されます。アウトレットの増設・125号線への直結道路が今年度完了、雪印乳業と関連企業の誘致・道の駅の実現化等々、阿見町の振興と活性化が期待されます。阿見町議会としても万全な取組みを推進して参りたいと思います。皆様のご意見ご要望をお待ちしております。

浅野 記

編集委員

- | | | | | | | |
|----------|----------|----------|----------|----------|-----------|-----------|
| 委員 川畑 秀慈 | 委員 久保谷 充 | 委員 難波千香子 | 委員 浅野 栄子 | 委員 紙井 和美 | 副委員長 平岡 博 | 委員長 細田 正幸 |
|----------|----------|----------|----------|----------|-----------|-----------|